

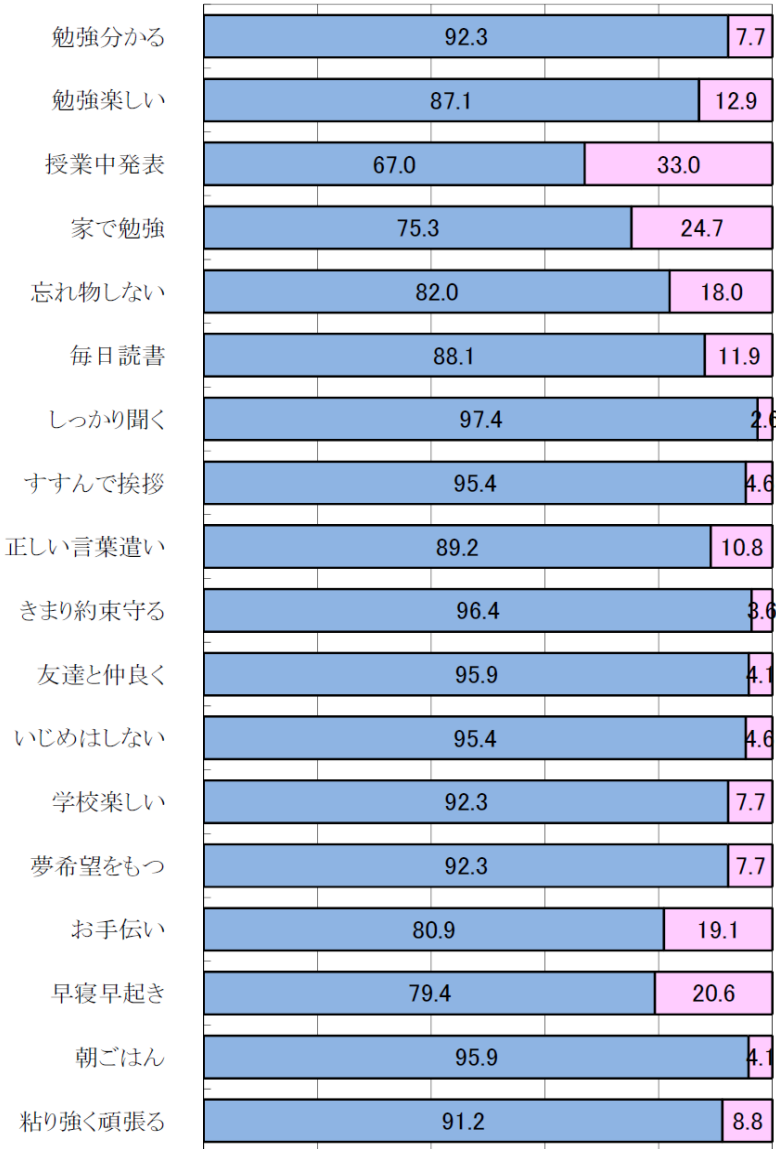
学校だより

令和元年 12月23日 特別号
京都市立向島小学校
校長 前川 博也

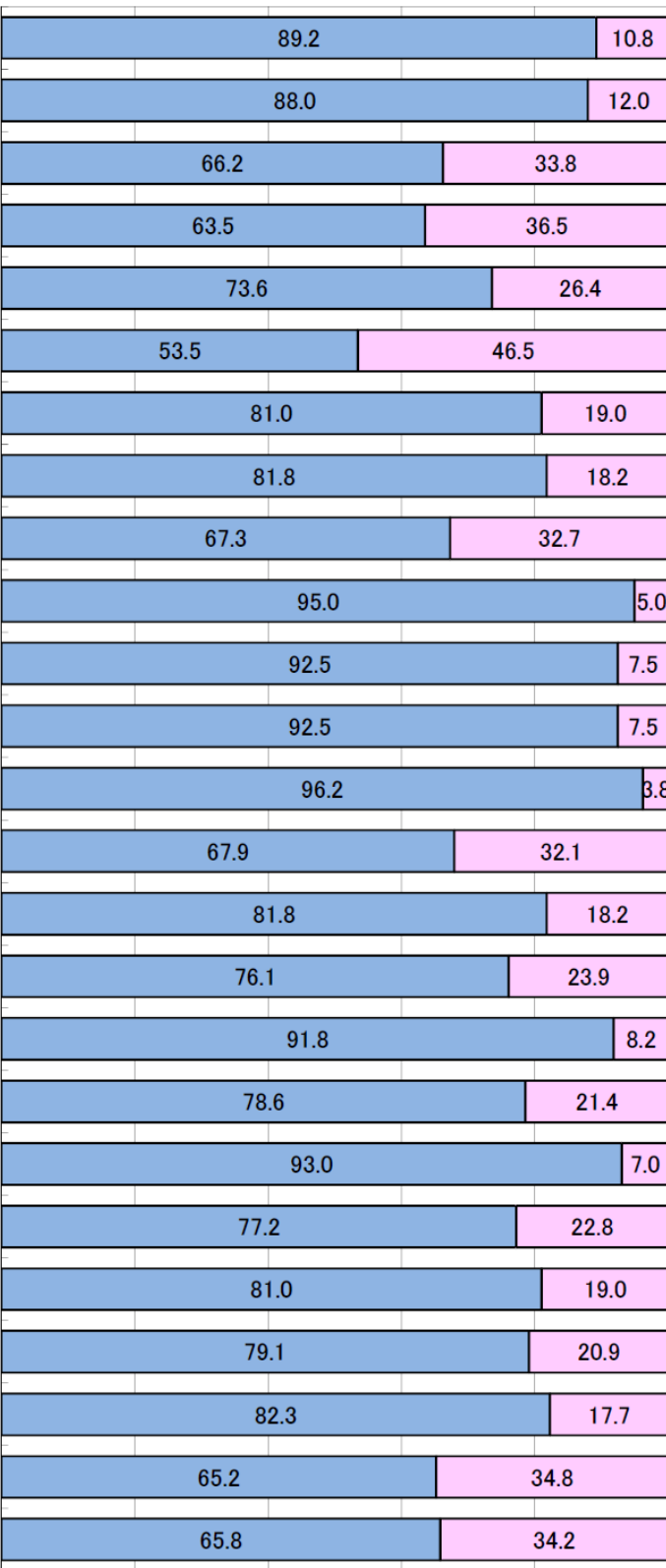


前期学校評価結果の考察

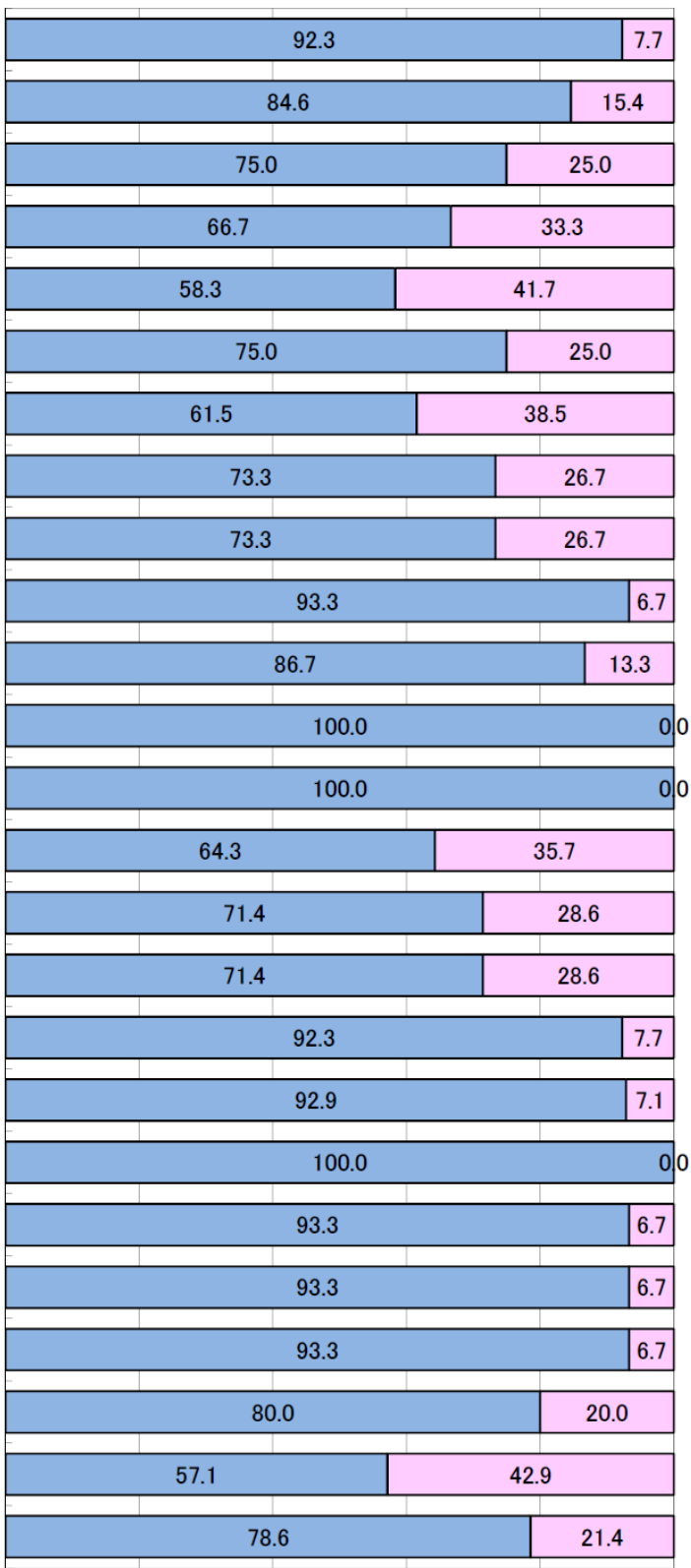
児 童



保 護 者



教 職 員



「発表」に関して

児童・保護者ともに「勉強がわかる」という項目については、ほぼ9割のプラス評価となっていて、日ごろの学習が概ね順調であることが分かります。また、各種の学力調査の結果からもこのことが分かります。しかし、「授業中発表」という項目は、児童の評価の中では最も低くなっており、自分の意見や考えを、自信を持って発表することに抵抗を感じる児童がまだまだ多くいることが分かります。自信がなくても、安心して自分の考えが言える雰囲気づくりや、ICT機器の活用などを取り入れて、授業の改善を図りたいと思います。

「聞くこと」に関して

逆に「しっかり聞く」という項目は、児童はかなり高い評価になっていますが、保護者や教員の評価は低いものになっています。「話を聞く」ということに関して、児童の聞き方の質を高めていけるような取組を進めていきたいと思います。

「読書」に関して

保護者の評価では、「読書」の項目が最も低くなっていました。学校では、朝読書などで一定時間は読書に取り組む時間を確保できていますが、高学年の図書館の活用ができていないことや、低学年の読む本が半分漫画のような本が多いことなど、課題も見えてきています。学校司書とも協力して、授業中でも積極的に図書館利用することを進めていきたいと思います。

グラフは学校評価（4段階）の
・「よくできている」、
「だいたいできている」の合計(左側)
・「あまりできていない」、
「できていない」の合計(右側)
を示しています。

・よくできている
・だいたいできている
・あまりできていない
・できていない

人権大切にした教育活動

教育方針を知る

お便り等で学校の様子を知る

教職員に質問相談

学校行事への参加

PTA地域行事への参加

子どもの地域行事への参加